



その「おしゃれ」ちょっとまって！

おうちの方と一緒に読みましょう。

子どもは、心も体も成長途中。大人と同じようにしてもよいのでしょうか。

<大人と子どもの皮膚のちがひ>

	あつ 厚さ	つよ 強さ	かたさ かたさ
おとな 大人	あつ 厚い	つよ 強い	かた かたい
子ども	うす うすい	よわ 弱い	やわ やわらかい

子どもの皮膚は大人と比べて、うすくやわらかいため、刺激に対して弱いです。子どものうちから、ヘアカラーやピアス、化粧などをするとアレルギーなどを起こし、大人になってからもおしゃれが楽しめなくなってしまうかもしれません。

ヘアカラー

とても強い薬で髪を染めます。頭皮に薬がしみてかぶれることがあります。はじめのころは問題がなくても、何回も染めるうちにかぶれが出てことがあります。また、薬によってアレルギーの症状が出る場合があります。ひどい場合はアナフィラキシーショックという命に関わる危険な症状が出ることもあります。子どものうちは、自分の自然のままの髪の毛を大切にしましょう。



けしょうひん 化粧品

自分の肌に合わない物を使うと、かぶれることがあります。また、子ども用の物でも安全とは限りません。今の自然のままの肌を大切にしましょう。



ピアス

皮膚に穴をあけるときに、ばい菌が入り、じくじくした傷になることがあります。また、穴ができるまで長い期間、金属にふれることにより、金属アレルギーになりやすいです。一度アレルギーになると、治りにくく、一生続いてしまいます。耳だけではなく、全身が金属に反応してしまうようになります。金属は身の回りの物にいろいろと使われているのでいつも気をつけて生活しなければいけなくなります。



保護者の方へ

今後の水筒持参について

コロナ対応で持参を推奨していた水筒ですが、今後の対応についてお知らせします。

1. 持参を推奨する時期について

東栄中のグラウンドで体育等を行う場合や、熱中症対策が必要な期間(6月下旬~9月頃)

※それ以外の期間は各家庭の判断とします。

2. 水筒の中身について

水のみとします。遠足や校外学習など昼食時に飲む場合はお茶も可とします。

※熱中症対策においても、学校での体育等での運動においては、水のみで十分と考えます。また、三食(特に朝食)をきちんと摂ることを今後も指導していきます。